

## 6 完成



△ 工事前



△ 工事後

## 5 本工事

## □ 平成19年から本工事

- ・本工事（路体工・路盤工）
  - ・補償工事（上下水道等）
- 合計 2億1,185万5千円

## □ 平成20年3月

県道乙事富士見線までの延長については、矢嶋前町長が、任期中は着手しないと判断。

**総事業費 およそ 9億1千5百万円**

\*このうち、国から交付金で30~40%  
が支援されます。

## 北通り線は、都市計画道路完成の第1路線目です。

小林町長は、今後都市計画道路の見直しを表明しています。平成4年に決定された計画が、現在の時代背景にあってはいるのかの検証は大切です。

車が主流の交通手段となり、交通網の整備もそれに沿ったものに変化してきています。しかし、CO<sub>2</sub>などの環境負担を考えると、将来の交通網整備はどうあるべきなのでしょうか。

一度走り出した事業を中止することの難しさ、国からの補助金を使う事業のあり方など、その時代の町の発展も考慮し、これから都市整備についてもみなさんと議論を深め考えていきたいと思います。

### 町の中で 皆さんのご意見を聞いてみました

この時代に、本当にこの道路を作るべきだったのか疑問を感じています。

同じお金を福祉や教育に使ったら、相当なことが出来たと思います。

「道」はできれば使いますが、これからはもっとよく議会でも議論して欲しいです。

町の中心の道が広くなり、図書館にも入りやすくなりましたね。

これから植栽もされるとのこと、美しい景観の道路になることを期待しています。